

# 平成27年度当初予算 予算要求シート

事業区分： その他一般 **マスタープラン** : **3つの挑戦** / 施策番号 1-1

局・課名： 健康福祉局・環境薬務課

<b>事業名</b>	<b>シンナー・覚醒剤等乱用防止啓発事業</b>	<b>事業費(千円)</b>	平成25年度決算額	平成26年度予算額	平成27年度要求額
		1,048	984	1,185	
<b>事業概要</b>	【目的】 シンナー、麻薬、覚醒剤をはじめとする薬物は、乱用すれば生命身体に半永久的弊害をおよぼし、さらには社会的にも重大な弊害を生ずる。近年の薬物乱用の低年齢化と、危険ドラッグによる健康被害が社会問題となっていることを考慮し、これらの薬物に対する正しい知識と薬物乱用の危険性を市民(特に青少年)に周知啓発する。	<b>債務負担行為</b>	期間		要求額(千円)
			H ~ H		
		<b>主な要求内容</b> (単位:千円)			
		項目	26年度予算	27年度要求額	内容・積算等
		啓発用物品等	636	710	配布物品、リーフレット、啓発冊子等
		冊子の印刷製本	300	400	薬物乱用防止啓発用冊子
		研修会出張費	48	75	薬物乱用防止中堅指導員研修会(東京)
		合計	984	1,185	
		<b>スケジュール(経過及び今後展開)</b>			
		【経過(～26年度)】 小学生用冊子・中学生用冊子を製本し依頼のある学校へ提供。危険ドラッグ啓発用チラシを作成・配布	【27年度】 事業の継続実施 危険ドラッグ啓発資材等を作成	【今後予定(28年度～)】 事業の継続実施	
		<b>その他 特記事項</b>			
		みんなの審査会対象外 関連事業:			
	【今年度要求のポイント】  危険ドラッグの関係する事件・事故が後を絶たなく、大きな社会問題となっていることを考慮し、危険ドラッグの乱用防止啓発資材(チラシの増刷、ポスター等)の作成により、啓発を強化する。				